

- 問1 1955年から1993年まで続いた「55年体制」に関する説明として、当時の政党の状況や議会の仕組みに触れたものとして正しいものはどれか。
(2021年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 自由民主党が野党第一党として、政権を担う日本社会党の政策を厳しく追及し、衆議院での主導権を争い続けた。 | 2. 1989年の消費税導入や2004年の紙幣デザイン変更など、自由民主党が常に参議院の全議席を独占して決定する体制であった。 | 3. 政権与党である自由民主党と、最大野党である日本社会党が、衆議院を中心に政見を戦わせる二大政党に近い政治体制であった。 | 4. 1945年の日本国憲法公布とともに始まり、自由民主党と日本社会党が数年ごとに交代で政権を担当する平和的な制度であった。 |
|--|---|---|--|
- 問2 1990年から1992年にかけての国際連合加盟国数の推移を見ると、短期間に加盟国が急増しています。この背景として最も適切な歴史的事象はどれですか。
(2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. ロシア革命が起こり、ソビエト社会主義共和国連邦が樹立されたこと | 2. ドイツの統一に伴い、東西に分かれていた国家が一つにまとまったこと | 3. ソ連の解体により、多くの共和国が独立して主権を認められたこと | 4. アフリカの年と呼ばれた時期に、多くの植民地が独立を果たしたこと |
|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
- 問3 第一次世界大戦の敗戦後、1919年にドイツで制定された「ワイマール憲法」について、その歴史的背景と特徴を説明した文として正しいものはどれですか。
(2022年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 冷戦の影響で分断されていた東西ドイツが、ベルリンの壁崩壊を受けて再統一するために制定した。 | 2. 第二次世界大戦で勝利したナチスによって制定され、ファシズム体制を確立するための基盤となった。 | 3. 敗戦に伴う革命を経て制定され、世界で初めて生存権（社会権）を規定するなど、当時最も民主的といわれた。 | 4. ドイツ帝国の皇帝権力を強化するために制定され、軍事同盟である三国同盟の法的根拠となった。 |
|--|---|---|---|
- 問4 1970年代の石油危機による経済の低迷から回復し、1980年代後半から1990年頃にかけて実質経済成長率が5%を超える高い水準に達した時期の日本の経済状況について、正しい説明はどれですか。
(2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|-------------------------------------|
| 1. 深刻な不況によって需要が冷え込み、物価が継続的に下落するデフレスパイラルに陥った。 | 2. 輸出の急増による貿易摩擦を解消するため、円安を誘導する政策がとられた。 | 3. 原油価格の急騰により物価が激しく上昇し、戦後初めてのマイナス成長を記録した。 | 4. 株式や土地の価格が実体経済の動きを大きく上回って異常に高騰した。 |
|--|--|---|-------------------------------------|
- 問5 日本の現代史における交通網の整備と社会の動きについて、1997年に開通した「東京湾アクアライン」に関連する説明として最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。
(2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---------------------------------------|---|
| 1. 日中平和友好条約の調印を受け、アジア諸国との貿易を拡大するために建設された。 | 2. 神奈川県と千葉県を直接結ぶことで、東京湾沿岸の物流や移動の利便性を向上させた。 | 3. 本州と四国を陸路で結ぶために建設され、瀬戸内海の経済を活性化させた。 | 4. 国際的な湿地の保護を目的としたラムサール条約の登録を記念して建設された。 |
|---|--|---------------------------------------|---|
- 問6 1989年にアメリカとソ連の首脳が「冷戦の終結」を宣言するに至った、当時の国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。
(2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. アメリカを中心とする北大西洋条約機構（NATO）が結成され、軍事的な優位が確定した。 | 2. キューバ危機が発生し、核戦争の回避を目的とした核兵器制限交渉が始まった。 | 3. 東ヨーロッパ諸国において、一党独裁体制を打倒しようとする民主化運動が急速に広がった。 | 4. ソ連がアフガニスタンへの軍事侵攻を開始し、西側諸国との緊張が最大に達した。 |
|---|---|---|--|
- 問7 1940年代後半から始まった、アメリカを中心とする資本主義陣営とソ連を中心とする社会主義陣営の対立である「冷戦」について述べた次の文のうち、1980年代末の動向として正しいものはどれですか。
(2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 1989年にソ連によるアフガニスタン侵攻が始まり、冷戦が再燃した。 | 2. 1989年にベルリンの壁が崩壊し、これを象徴として冷戦は終結に向かった。 | 3. 1989年にベルリンの壁が築かれ、これによって冷戦が始まった。 | 4. 1989年にベトナム戦争が勃発し、冷戦がさらに激化した。 |
|--------------------------------------|---|------------------------------------|---------------------------------|
- 問8 平成時代の初期、冷戦が終結した後の国際情勢に関連して、日本が国際貢献のあり方を大きく変えるきっかけとなった出来事とその後の制度的な変化について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。
(2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. アジア・アフリカ会議への参加をきっかけに、途上国への経済援助を義務づける制度が作られた。 | 2. 国際連合の成立をきっかけに、日米安全保障条約の見直しが行われ、自衛隊の活動範囲が縮小された。 | 3. 石油危機（オイルショック）をきっかけに、省資源・省エネルギーを推進する法律が制定された。 | 4. 湾岸戦争をきっかけに、多国籍軍への資金協力だけでなく、自衛隊などを派遣して協力するPKO協力法が成立した。 |
|---|---|---|--|
- 問9 1980年代後半、ソ連のゴルバチョフ書記長が改革を進めたことで、第二次世界大戦後から続いてきた国際的な対立構造が解消へと向かいました。この「冷戦の終結」を象徴する出来事として、1990年に実現したことはどれですか。
(2017年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|----------------------------|---------------------------------|------------------------|
| 1. ヨーロッパ共同体（EC）が発足し、経済の統合が進められた | 2. 石油危機が発生し、世界経済が大きな打撃を受けた | 3. 日中平和友好条約が調印され、日本と中国の国交が正常化した | 4. 東西ドイツが統一され、一つの国になった |
|---------------------------------|----------------------------|---------------------------------|------------------------|
- 問10 一九九一年に、それまで連邦を構成していた複数の共和国が次々と独立を宣言したことによって、ソビエト社会主義共和国連邦が消滅した歴史的事象を何と呼びますか。
(2023年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|----------|----------|----------|
| 1. 独立国家共同体の結成 | 2. 冷戦の開始 | 3. ソ連の解体 | 4. ロシア革命 |
|---------------|----------|----------|----------|
- 問11 北海道を中心に独自の言語や文化を育んできた人々について、2019年にはその誇りを尊重し、地域や産業の振興を図るための新しい法律が施行されました。この法律において、初めて日本の「先住民族」として法的に明記された人々を何と呼びますか。
(2026年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|--------|---------|
| 1. アイヌ民族 | 2. アボリジニ | 3. マオリ | 4. 琉球民族 |
|----------|----------|--------|---------|
- 問12 第一次世界大戦後の1920年に設立された「国際連盟」が抱えていた、平和維持組織としての課題について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2020年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 19世紀以来の国際極年の活動を引き継いだ科学組織であったため、政治的な紛争解決能力が欠けていた。 | 2. 加盟国すべてに軍隊の供出が義務付けられていたため、かえって各地で武力衝突が拡大した。 | 3. 提唱国であるアメリカが不参加であり、意思決定に全会一致を必要としたため、迅速な対応が難しかった。 | 4. 常任理事国に強力な拒否権が与えられていたため、大国の利害対立によって組織が機能不全に陥った。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 政権与党である自由民主党と、最大野党である日本社会党が、衆議院を中心に政見を戦わせる二大政党に近い政治体制であった。	55年体制は、1955年の保守合同（自由民主党の結成）と社会党再統一によって成立した体制です。自由民主党が常に政権を担当し、日本社会党がその3分の2程度の議席を維持して憲法改正などに反対する最大野党として存在し続けるという、衆議院を主戦場とした対立構造が長く続きました。1945年から始まったわけではなく、また二大政党制の形をとりつつも実際には自民党が政権を独占し続けた点が特徴です。
問2	答え 3 ソ連の解体により、多くの共和国が独立して主権を認められたこと	冷戦の終結を象徴するベルリンの壁崩壊を経て、1991年にソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）が解体されました。これにより、ウクライナや中央アジアの諸国など、それまでソ連の構成員であった多くの共和国が独立国家となり、それぞれが国際連合に加盟したため、1990年代初頭に加盟国数が劇的に増加しました。
問3	答え 3 敗戦に伴う革命を経て制定され、世界で初めて生存権（社会権）を規定するなど、当時最も民主的といわれた。	第一次世界大戦の敗北を機にドイツ革命が起こり、帝政が倒れて共和国となりました。その際に制定されたワイマール憲法は、労働者の権利や「人間らしい生活」を保障する生存権（社会権）を世界で初めて憲法に盛り込んだことで知られています。しかし、その後の深刻な経済混乱により、ナチスの台頭を許す一因ともなりました。ベルリンの壁崩壊は1989年のことであり、時期が異なります。
問4	答え 4 株式や土地の価格が実体経済の動きを大きく上回って異常に高騰した。	1980年代後半、日本では「バブル景気」と呼ばれる大規模な景気拡大が起こりました。この時期は、企業の利益や個人の所得といった実体経済の成長以上に、将来のさらなる値上がりを期待した投資が集中したため、株式や土地の価格が異常なほど高くなったことが最大の特徴です。
問5	答え 2 神奈川県と千葉県を直接結ぶことで、東京湾沿岸の物流や移動の利便性を向上させた。	東京湾アクアラインは、東京湾を横断して神奈川県川崎市と千葉県木更津市を短時間で結ぶ目的で建設されました。これにより、都心を迂回せずに房総半島と神奈川県側の京浜工業地帯が接続され、首都圏全体の交通渋滞の緩和や経済交流の活性化が図られました。本州四国連絡橋（瀬戸大橋など）や日中平和友好条約、ラムサール条約とは年代や目的が異なります。
問6	答え 3 東ヨーロッパ諸国において、一党独裁体制を打倒しようとする民主化運動が急速に広がった。	ソ連のゴルバチョフ書記長が進めた改革（ペレストロイカ）をきっかけに、ポーランドやハンガリーなど東欧の社会主義国で自由化・民主化を求める運動が激化しました。1989年11月には冷戦の象徴であった「ベルリンの壁」が崩壊し、ソ連の影響力が弱まったことが、同年12月のマルタ会談における冷戦終結宣言の決定的な背景となりました。
問7	答え 2 1989年にベルリンの壁が崩壊し、これを象徴として冷戦は終結に向かった。	第二次世界大戦後、世界はアメリカとソ連をそれぞれリーダーとする二つの陣営に分かれて対立していましたが、1980年代末になると東欧諸国で民主化運動が高まりました。1989年のベルリンの壁崩壊は、分断の象徴が失われたことを意味し、同年に行われたマルタ会談での冷戦終結宣言へとつながる決定的な出来事となりました。ベトナム戦争は1960年代から70年代にかけての出来事であり、冷戦の始まりは1940年代後半のことです。
問8	答え 4 湾岸戦争をきっかけに、多国籍軍への資金協力だけでなく、自衛隊などを派遣して協力するPKO協力法が成立した。	平成時代に入り、地域紛争が多発する国際情勢の中で、湾岸戦争は日本に「資金以外の貢献」を求める国際的な圧力を生みました。この結果、政府は国際連合の平和維持活動への参加を決定し、法的枠組みとしてPKO協力法を成立させました。これは日本の戦後の外交・安全保障政策における大きな転換点となりました。
問9	答え 4 東西ドイツが統一され、一つの国になった	ソ連のゴルバチョフによるペレストロイカ（改革）をきっかけに、東ヨーロッパ諸国で民主化運動が活発化しました。1989年に東西分断の象徴であった「ベルリンの壁」が崩壊し、翌1990年に東西ドイツの統一が達成されました。これが、第二次世界大戦後の冷戦構造が終焉を迎えたことを示す決定的な出来事となりました。石油危機は1970年代、日中平和友好条約は1978年、ECの発足は1967年の出来事です。
問10	答え 3 ソ連の解体	第二次世界大戦後の冷戦においてアメリカ合衆国と対立したソ連は、国内の政治・経済の停滞を打破しようと改革を試みましたが、結果として各共和国の独立運動を抑えられなくなり、一九九一年に国家として消滅しました。ロシア革命は一九一七年に起こったソ連成立に至る動きを指すため、時代が異なります。
問11	答え 1 アイヌ民族	2019年に施行された「アイヌ施策推進法（アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律）」により、アイヌの人々が日本の先住民族であることが初めて法律に明記されました。これまでは1997年のアイヌ文化振興法によって文化の保存が図られてきましたが、新法ではさらに一歩踏み込み、先住民族としての権利尊重や地域振興が目的となっています。
問12	答え 3 提唱国であるアメリカが不参加であり、意思決定に全会一致を必要としたため、迅速な対応が難しかった。	国際連盟は、アメリカのウィルソン大統領が提唱したものの、アメリカ自身が議会の反対により加盟できませんでした。さらに、重要な議決には全会一致が必要であり、武力制裁の権限も持っていなかったため、後のドイツや日本の侵攻に対して実効性のある制裁を行えなかったことが大きな弱点でした。常任理事国の拒否権は、第二次世界大戦後に設立された国際連合の特徴です。